第 11 課　ライフスタイル

行動目標

さまざまな人のライフスタイルを知って、自分自身の考えや経験と比較して意見を言うことができる。

チャレンジするタスク＆学習項目

タスク		できること	学習項目
1	**耳でキャッチ**	テレビのニュース番組で調査結果の解説を聞いて、日本の大学生の平均的な生活について知ることができる。	1　＿＿＿ということだ／＿＿＿とのことだ 2　～に対して 3　～ものの／～とはいうものの 4　～といっても 調査の内容や結果を説明するときに使われることば・表現
2	**見つけた！**	情報誌を読んで、衣食住について最近話題になっていることを知ることができる。	1　～とは～ことだ／～とは～ということだ 2　～にしても／～にしろ／～にせよ 3　～つつある 4　～結果 生活スタイルの傾向を紹介するときに使われる表現
3	**こんなときどうする？**	親しい人との約束を、事情を説明してキャンセルすることができる。	1　～づらい 2　～んだから／～のだから 友達との約束を断るときに使う表現
4	**伝えてみよう**	結婚に関する記事を読んで、自分の考えを話すことができる。	1　～からすると／～からすれば／～から見ると／～から見れば 2　～というより（も） 3　～のではないでしょうか／～んじゃないでしょうか グラフやデータを見て自分の考えを述べるときに使う表現
知って楽しむ		母乳さえ出れば……	

■　学習者への問いかけ例

話してみよう

・どんな所に住んでいますか。(「話してみよう」の吹き出しを見ながら）一人暮らしの人はこの人が言っていることと同じように思いますか。
・食事はどうですか。この人たちの言っていることについてどう思いますか。
・洋服についてはどうですか。この人の意見と同じ考えですか。
・みなさんはどんなことにお金を使いますか。
・若いときは貯金をしたほうがいいと思いますか。

1　耳でキャッチ

タスクをする前に

▷普段、ニュースを見ていますか。
▷皆さんの国の大学生は大学でかかるお金はどうしていますか。
▶（イラストを見ながら）これは何のグラフですか。どんなことがわかりますか。

チャレンジをした後で

・このニュース番組では、今どんな話題が紹介されていますか。
・いつ、どんな調査が行われましたか。誰に調査しましたか。
・１日の生活費が 1,010 円というのはどんな学生ですか。
・この調査によると、大学生の 1 日の生活費は 20 年前と比べてどうですか。
・「この金額は２０年前の半分以下になっているということです」と言っていますが、「～ということです」はどんな意味だと思いますか。
・１か月に親から受け取る生活費はいくらくらいですか。61,000 円は何にかかると言っていますか。
・これまでに、１日の生活費が 1,010 円より少なかった年はありますか。
・1990 年の生活費と、今の生活費の違いは小さいですか、大きいですか。
・調査の中ではどんなことを心配している親がいましたか。「子どもを入学させたものの」はどんな意味だと思いますか。
・どんな大学生にどこでインタビューをしていますか。
・インタビューで大学生はアルバイト代を何に使うと言っていますか。それはどうしてですか。
・インタビューに答えている大学生は生活が大変だと思っていますか。それはどうしてですか。
・リポーターは大学生の話を聞いて、どんな印象を受けましたか。

学習項目へ向けて

１．＿＿＿＿ということだ／＿＿＿＿とのことだ

調査によると、親元を離れて大学に通う大学生の 1 日の生活費が 20 年前の半分以下になっているそうです」というとき、どんな表現をしていましたか

２．～に対して

1 日の生活費 1,010 円が 1990 年の 2,460 円と比べて半分以下になったということをどんな言い方で表していますか。

３．～ものの／～とはいうものの

親は大学に子どもを入学させて、安心したと言っていますか。

４．～といっても

インタビューの中でリポーターが「大変ですね」と言っていますが、学生はどう答えていますか。

>>>調査の内容や結果を説明するときに使われることば・表現

調査の解説を聞くとき、最初にどんなことが話されると思いますか。また、グラフに書かれていることをわかりやすく説明するときにどんな言葉や表現があるでしょうか。

2 見つけた！

タスクをする前に

▹今、どんな所に住んでいますか。

▸シェアハウスについて知っていますか。

チャレンジした後で

・シェアハウスとは何ですか。

・普通のアパートに住むとき、どんなお金が必要ですか。短い間だけ住むときは払わなくてもいいですか。

・シェアハウスが普通のアパートと違うところは何ですか。

・シェアハウスはどんな人たちの間に広がっていますか。

・シェアハウスが広がっている理由は何ですか。

・独身のある会社員の人はシェアハウスに入ってからうれしいことは何だと言っていますか。

・他の入居者と適度なつながりを持ちたいという人が増えてどうなりましたか。

・シェアハウスに住みたくないという人たちは、どんなところに住みたいと言っていますか。

・この記事では今はどんな時代だと言っていますか。

学習項目へ向けて

１．～とは～ことだ／～とは～ということだ

シェアハウスという言葉を説明するときにどんな言い方をしていますか。

２．～にしても／～にしろ／～にせよ

一般的なアパートを借りるとき、期間が短ければ敷金、礼金は要りませんか。

３．～つつある

「増えつつある」はどんな意味だと思いますか。

４．～結果

今、シェアハウスが注目されているのは、どんな状況があったからだと言っていますか。

>>>生活スタイルの傾向を紹介するときに使われる表現

今までとは違う生活スタイルが出てきたとき、それをどのように紹介したらいいでしょうか。

3　こんなときどうする？

タスクをする前に

▹約束を急にキャンセルしたり、されたりしたことがありますか。そのとき、どんな気持ちでしたか。

▸Ａさんはどうして友達との約束に行けなくなりましたか。

▸ＡさんはＢさんとの約束をキャンセルするのは初めてですか。

チャレンジをした後でサンプルを聞いたり見たりしながら

・メアリーさんは、最初、どんなふうに話し始めましたか。

・メアリーさんはどんな言葉で行けないことを伝えましたか。

・パクさんはメアリーさんのキャンセルの事情を聞いて、すぐに納得しましたか。

・メアリーさんが「手伝わないと」と言っていますが、どんな意味だと思いますか。

・メアリーさんはどうして自分だけ先に帰れないのですか。

・パクさんは「この間もそんなこと言って突然キャンセルしたことあったよね」と言っていますが、どんな気持ちだと思いますか。

・メアリーさんはパクさんとの約束について本当はどのように思っていますか。

学習項目へ向けて

１．～づらい

メアリーさんは簡単に「お先に失礼します」と言えますか。

２．～んだから／～のだから

「私だって行きたいんだから」と言っているメアリーさんの言葉からどんな気持ちがわかりますか。

>>>友達との約束を断るときの表現

友達との約束をキャンセルするとき、できるだけ嫌な思いをさせないようにするのは、どんな言い方をしたらいいでしょうか。

4　伝えてみよう

タスクをする前に

▹皆さんの国では何歳ぐらいで結婚する人が多いですか。独身の人は多いですか。

▸日本人の結婚年齢はどうなっていますか。一度も結婚しない人はどのくらいいますか。

▸（グラフを見ながら）結婚しない理由で多いのはどれですか。

チャレンジした後でサンプルを聞いたり見たりしながら

・この人はグラフのどこに注目していますか。

・この人は今、結婚についてどのように思っていますか。

・子どもがいつまでも結婚したがらないことを、親はどう思っていますか。

・この人は結婚したくないのですか。

・この人は結婚は誰が決めるものだと言っていますか。

学習項目へ向けて

１．～からすると／～からすれば／～から見ると／～から見れば

結婚の時期について、親と子どもの考え方をそれぞれの立場から言うときどう言ったらいいでしょうか。

２．～というより（も）

この人が早く結婚しようと思わない理由は、「結婚したくないから」が一番ですか。

３．～のではないでしょうか／～んじゃないでしょうか

この人はいつ結婚するかは個人の自由だと思っていますか。それを自分の意見としてどのように言っていますか。

>>>グラフやデータを見て自分の考えを述べる時に使う表現

グラフやデータを見てわかったことから、自分で考えたことや意見を言いたいとき、どんな表現がいいでしょうか。

■ 留意点

話してみよう

衣食住やお金について、学習者それぞれにこだわりがあるか、イラストの吹き出しを読みながら話します。ここでは、人それぞれ生活スタイルが違っていますが、それには理由やこだわりがあるということに気づいてもらえるといいですね。

チャレンジ！

1

テレビ画面のグラフを見ながら聞くタスクです。実際の生活では読み取ることと聞くことが同時に進行するわけですが、ＣＤを聞く前に、どんなグラフかを簡単に把握しておくと、理解がしやすいです。なお、インターネット上に最新のデータがアップされているので、参照してください。

2

最近、話題になっていることについて書かれている記事を読むタスクです。話題になっている若者のライフスタイルに関心を持ってもらえるように促してから読んでもらうといいと思います。

3

ここでは仕事のためにやむをえず友達との約束を、事情を話して断るタスクです。事情をどのように説明したらいいか、実は前回もキャンセルしていることなどを考えて相手にどう言ったら事情を分かってもらえるかを考えてから始めるといいです。

4

グラフの項目には新出語彙が多いので、学習者に意味を推測してもらいながら説明をしてください。また、「周囲」「同意-する」「めどが立つ」「異性」「付き合う」「失う」「娯楽」「学業」「打ちこむ」が新出語彙です。ここでは、結婚について自分の考えを話すタスクです。グラフの説明で終わってしまわないように学習者に注意を促します。最新の情報も参照するといいと思います。

使ってみよう

1

「1．＿＿＿＿ということだ／＿＿＿＿とのことだ」は前に「～によると」（『できる日本語　初中級』15 課で既出）などと一緒に使われることが多いことを説明します。「2．～に対して」ここでは対比の用法です。対象の用法は 12 課で提出されます。調査の内容や結果を表す言葉や表現は初中級でも学習していますが、さらにここでの「調査の内容や結果を説明するときに使われることば・表現」で例文を作って紹介したり、グラフや表を使って意味を確認したりするといいでしょう。

2

「1．～とは～ことだ／～とは～ということだ」は1の「1．＿＿＿＿ということだ」と混同しないように注意します。「2．～にしても／～にしろ／～にせよ」はここでは「たとえ～する（した）としても」の意味です。「たとえ」「いくら」「どんなに」などの副詞と呼応して使われることが多くあることを紹介するといいと思います。12 課で提出される「～にしても～にしても」は、結論は一緒だの意味です。「生活スタイルの傾向を紹介するときに使われる表現」は例文を作って紹介したりするとわかりやすいです。その中の「～にこだわる」は「やってみよう」の新出語彙です。

3

「1．～づらい」は「～にくい」（『できる日本語　初中級』2 課で既出）と混用しやすいので、違いに気づいてもらえるような練習があるといいでしょう。「2．～んだから／～のだから」は上級学習者にも誤用が多い表現なので、使える場面などに注意が必要です。また、友達との会話だとわかっていても、相手の気持ちを考えて断ろうとするあまり、「です・ます」を使ったり、「すみません」を使ってしまうことがあるので、友達言葉でもきちんと断れることを理解してもらって、練習したほうがいいでしょう。

4

「3．～のではないでしょうか／～んじゃないでしょうか」は自分の考えを相手に配慮しながらも強く主張するときに有効な表現です。「グラフやデータを見て自分の考えを述べるときに使う表現」は、何をどんな順番で話すかを確認しながら紹介するといいでしょう。

やってみよう

1

ここでは、さらに表やグラフの情報が多くなっていますから、まずどんなグラフかを読みとってからＣＤを聞くといいでしょう。それぞれの割合を問う質問や、「アルバイトの時間数は学年によって違いがありますか」などの質問をして、内容が聞き取れたかどうか確認します。

2

ここでも情報誌にある最近の話題のイメージです。まず、タイトルの「弁当男子」とはどんな意味だと思うかというところから興味を引き出して読んでもらうといいでしょう。読んだ後で「弁当男子とは何ですか」「どうして増えているのですか」「食べ物は毎日気にしないというのはどんな人ですか」などの質問で内容が読みとれたかどうか確認します。

3

ここではAのカードの事情が変わります。学習した言葉や表現などをうまく使って相手の気持ちがすっと収まるように断ることができるかどうかをみます。

4

「結婚」は学習者が興味を持っている話題の一つで、クラスが盛り上がることが多いです。国や地域によって適齢期や結婚に対する考え方も違っているので、学習者同士でも聞きたいことがたくさんあるようです。もう一度グラフを見て周りの人とディスカッションをし、自分の意見を述べたり、クラスメイトの意見を聞いたりします。

知って楽しむ

ワーク・ライフ・バランスの考え方から内閣が募集した「パパの育児体験記」の中の一篇です。日本の現在の男性による育児休暇の取得状況や周囲の人々の反応について想像してもらってから入るといいかもしれません。この男性の職場の状況はどうだったのか。なぜ、この人は育児休暇を取ろうと思ったのか。「母乳さえ出れば……」というのがどんな気持ちなのかなどについて質問します。また、男性が育児休暇を取ることについてどう思うかや、自分の国の状況などを話してもらうとそれぞれの学習者の結婚観がわかってクラスが盛り上がることでしょう。本文にある「できる限り」の「～限り」は 17 課の学習項目ですが、ここでは学習者が意味を推測できるように、説明を加えてください。

できる！

この課では正に「今」話題になっているライフスタイルについて知ってほしいところです。学習者が日本の生活スタイルで関心を持ったことについて調べて発表したり、調査結果を見て、理由を考えたり、自分の国と比較したりしながら、ディスカッションするという活動もできます。もし、なかなか話題が見つからないようなら、この課のタスクで学習者が特に興味、関心を示した分野についてでもいいでしょう。これまでの例としては、「日本人の結婚観」として、「家事はどう分担するか」「結婚資金はいくらか」「子どもは何人ほしいか」などについてグループで調べて発表し、意見交換や感想を述べるということがありました。